



# 防衛 北海道

Bouei Hokkaido  
June 2017  
Hokkaido  
Defense Bureau  
Ministry of Defense

Vol. 52



海上自衛隊余市防備隊 第1ミサイル艇隊所属  
ミサイル艇“くまたか”

【諸元】基準排水量：200t  
主要寸法：長さ50m、幅8.4m、深さ4.2m、喫水1.7m  
出力：16,200PS 速力：44kt（時速約80km）

余市防備隊は、昭和46年7月15日に開隊し、北方の『沿岸海域の安全確保』を担っています。現在、本部と第1ミサイル艇隊（わかたか、くまたか）で編成されています。

## 目次

- |                                       |   |                          |    |
|---------------------------------------|---|--------------------------|----|
| • 防衛省所管 補助事業等実務担当者研修会の開催 ……           | 2 | • 防衛施設と周辺地域との調和を図るために …… | 6  |
| • 全国市議会議長会基地協議会<br>正副会長・監事・相談役会の開催 …… | 3 | • 北海道防衛局からのお知らせ ……       | 7  |
| • 平成29年度北海道基地協議会総会の開催                 |   | • 道内自衛隊の主なイベント ……        | 8  |
| • 北広島市の「市役所新庁舎」完成 ……                  | 4 | • 幹部紹介                   |    |
| • 絆（きずな）<br>～北広島市と北海道大演習場（島松地区）の紹介～   | 5 | • 4名のLR-2搭乗「殉職隊員」の冥福を祈る  |    |
|                                       |   | • 防衛省職員採用試験のご案内 ……       | 9  |
|                                       |   | • 平成29年度自衛官等募集案内         |    |
|                                       |   | • 防衛問題セミナーの開催（富良野市） ……   | 10 |



## 北海道基地協議会主催

# 防衛省所管 補助事業等実務担当者研修会の開催



山口千歳市長の挨拶



辻企画部長の挨拶

4月19日、千歳市内のホテルにおいて、北海道基地協議会（会長：山口千歳市長）主催の「平成29年度防衛省所管補助事業等実務担当者研修会」が、道内50自治体等の実務担当者約230名の参加を得て開催されました。

この研修会は、北海道防衛局が「防衛施設周辺的生活環境の整備等に関する法律」に基づく各種補助事業等の制度や具体的な事務手続きなどについて説明し、当省の補助事業について理解を深めていただく目的で開催されているものです。

冒頭、主催者である山口会長から、「多数の基地や駐屯地等が所在する北海道が、今後も国土防衛の役割を果たしていくためには、自衛隊の体制維持・強化を継続していく必要があります。その一方で、防衛施設周辺自治体は、防衛施設と住民の生活環境との調和を図るため、防衛施設の設置・運用により生ずる障害の解消や緩和対策の実施、民生安定の施策を積極的に推進していかなければならないと考えております。」との挨拶がなされました。

続いて、当局の辻企画部長から補助事業について、「防衛施設周辺を取り巻く環境や社会情勢の変化もあり、防衛省としても所要の予算確保とともに、助成対象施設の拡大や見直しなどを行い、使い勝手の良い制度となるよう努めてまいります。」との挨拶を行いました。

その後、自治体等の担当者は、民生安定、障害防止・道路、騒音防止の各分科会に分かれ、当局の担当職員から補助事業の制度、内容等について説明を受けるとともに、活発な意見交換や質疑応答を行いました。



## 全国市議会議長会基地協議会正副会長・監事・相談役会の開催



市岡佐世保市議会議長の挨拶

5月15日、帯広市において、全国の在日米軍の諸施設並びに自衛隊及び旧軍港等の施設所在市議会の議長をもって組織する「全国市議会議長会基地協議会」（会長：市岡佐世保市議会議長）の正副会長・監事・相談役会が、全国35市町の議会議長等の出席のもと開催され、政府に対する要望事項や活動計画について協議されました。

また、この会議には、総務省自治税務局固定資産税課の山中課長補佐と防衛省北海道防衛局の吉田局長が講師として招かれ、



吉田北海道防衛局長の講演

山中課長補佐が「基地交付金・調整交付金の現状と課題」について、吉田局長が「北海道の防衛施設の概要」について講演を行いました。吉田局長は、日本の安全保障環境における北海道の地理的重要性や防衛計画の大綱における防衛力整備の考え方の変遷、北海道に所在する演習場や部隊の位置付け等について説明し、併せて、関係自治体や住民等の日頃の防衛省・自衛隊に対する理解と協力について感謝の意を表しました。

## 平成29年度 北海道基地協議会総会の開催

5月18日、鹿追町において、北海道内の自衛隊等の基地及びその周辺に所在する地方公共団体をもって組織する「北海道基地協議会」（会長：山口千歳市長）の平成29年度総会が11市14町の首長等の出席のもと開催され、政府に対する要望事項や事業計画について審議されました。

冒頭、山口会長から、「自衛隊は災害派遣など私たちの生活に欠かせない存在であり、安心の要であること、基地協議会会員の精力的な活動により、平成29年度防衛予算のうち周辺環境整備に係る予算が確保されたことに感謝」する旨の挨拶があり、続いて、開催自治体の鹿追町の吉田町長から、「防衛施設周辺整備事業の活用や自衛隊との良好な関係を維持発展させながら、会の目的を実現」したい旨の挨拶がありました。

この会議には、総務省自治税務局固定資産税課の山中課長補佐、防衛省地方協力局の森田地方協力企画課長のほか、北海道庁の担当者や吉田北海道防衛局長等が来賓として参加しましたが、総務省の山中課長補佐と防衛省の森田課長は、それぞれ平成29年度の総務省所管の基地交付金及び調整交付金、防衛省所管の基地周辺対策経費等について説明を行いました。

また、総会終了後、参加者は、陸上自衛隊鹿追駐屯地を訪問し、駐屯地や装備品の視察を行いました。



山口千歳市長の挨拶

# 北広島市の「市役所新庁舎」完成

## 北海道大演習場(島松地区)周辺の環境整備事業

5月7日、平成26年度から建設が進められてきた「北広島市役所庁舎」がこのほど完成し、開庁式が行われました。

新庁舎は、鉄骨造り地上5階建て、新設の保健センター、子育て支援センターが併せて整備されており、旧庁舎と比べ、増築などにより生じた窓口や組織の分散は解消され、市民の利便性が向上しました。また、壁面や屋上に太陽光発電パネルを設置し地中熱を冷暖房エネルギーに使うなど、再生可能エネルギーを利用し環境や経済性に配慮されています。更には、国の耐震基準の1.5倍という高い安全性を保持する災害に強い庁舎は、災害復旧拠点機能を有しています。

北海道防衛局は、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第8条に基づく防音助成事業として市役所庁舎と保健センターに係る総事業費約47億円(当局の補助対象事業費約42億円)のうち、約10億円の助成を行っています。

上野正三市長は式辞で、「新庁舎建設を契機に更なる行政サービスの向上を目指し、職員一丸となって業務に取り組むとともに、この庁舎に多くの方が集い、市民に愛されるまちのシンボルになるよう努めたい。」と挨拶されました。

開庁式には、当局から吉田局長が出席し、この北広島市民のための新しい庁舎の落成を祝いました。



### 北広島市庁舎及び保健センター

- 事業内容：改築工事、太陽光発電システム
- 補助対象事業費：約41億8千8百万円
- 補助額：約10億3千万円

- 構造：S造5階建て
- 面積：約8,400㎡

# 絆

(きずな)

## ～北広島市と北海道大演習場 (島松地区)の紹介～



上野正三市長

HOKKAIDO KITAHIROSHIMA  
北広島市

〒061-1192  
北海道北広島市中央4丁目2番地1  
TEL 011-372-3111 FAX 011-372-0840  
http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp



### ■市長あいさつ

**北広島市**は、石狩平野のほぼ中央に位置し、札幌市の南側に隣接する、豊かな自然に囲まれた人口約6万人（面積119.05km<sup>2</sup>、東西・南北にそれぞれ約15km）のまちです。

明治17年に広島県人25戸103人が一村創建を目指し、原始の森に開拓の鋤を入れてから今年には133年目にあたります。平成8年に市制を施行し、去年は節目となる20周年を迎えたところです。

当市は、札幌農学校（現在の北海道大学）の初代教頭クラーク博士が「Boys, be ambitious（青年よ大志をいだけ）」の名言を残したゆかりの地であるとともに、「北海道稲作の父」とも呼ばれる中山久蔵翁が明治6年、長きにわたり不可能とされてきた道南以北での稲作に成功した「寒地稲作発祥の地」であり、当時収穫した「赤毛米」は、現在、全国ブランドとなっている「ゆめぴりか」「ななつぼし」等北海道米のルーツです。

当市は、道都札幌市に隣接し、国道、道道、高速道路などの道路網、JR千歳線で札幌市まで16分、新千歳空港まで21分という恵まれた交通環境を活かして、都市整備を進めるとともに、人々が集い交流する拠点や、個性ある市街地整備に努め、活力あふれる「まちづくり」に取り組んでいます。

市内中央には、特別天然記念物の野幌原始林を含む約450haの国有林が位置し、この森を囲むように市街地が形成されており、閑静な住宅街のすぐそばに豊かな緑が広がり、四季の移ろいを身近で感じることができる自然と都市機能が調和したまちです。

これらの利便性や快適性等が評価され、「住みよさランキング（東洋経済新報社）」においても、北海道で3年連続1位に選ばれました。当市では更なる住みよいまちを実現するため、これからも子育て支援、定住人口や交流人口の増加、企業誘致や北広島団地の活性化などの取組を進めてまいります。

### ■北海道大演習場（島松地区）との関わり

当市と北海道大演習場との関わりは、明治29年（1896年）広島村島松に居住していた中山久蔵翁が旧陸軍に所有地を寄贈したことに始まります。その後、演習場として使用され、戦後は米軍に接收、提供されましたが、昭和29年から自衛隊との共同使用が始まり、昭和34年に返還後、自衛隊の演習場として使用し、現在、陸上自衛隊北恵庭駐屯地が管理しています。北海道大演習場の歴史が、「北海道稲作の父」中山久蔵翁と繋がることはあまり知られていません。

北恵庭駐屯地には、当市の防衛・警備と災害派遣等の担当をして頂いており、市主催の各種イベント、防災訓練への参加等様々な場面でのご支援など、安心・安全に尽力を頂いています。



「JR北広島駅」周辺の市街地



「寒地稲作この地に始まる」の碑



平成28年度第7師団戦車競技会

写真提供：第7師団司令部広報渉外班

**北海道大演習場（島松地区）**は、北広島市の南部及び恵庭市の北部にかけて位置し、総面積が約34km<sup>2</sup>にわたる広大な演習場です。

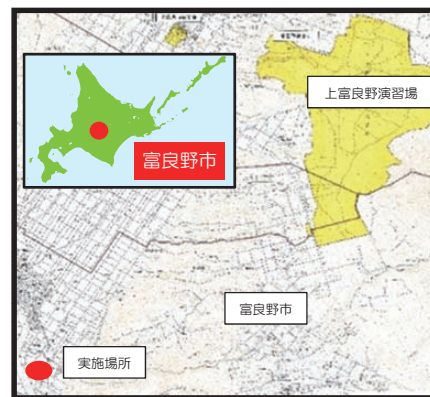
同演習場には、陸上自衛隊が使用する榴弾砲、迫撃砲や戦車の射場の他、爆破訓練場等が置かれており、毎年約310日間、道内外延べ約18万人の自衛隊員が実弾射撃など様々な訓練を行っています。

また、演習場では年間数日間、航空自衛隊の航空機による空対地射撃訓練も行われています。

# 防衛施設と周辺地域との調和を図るために ～民生安定施設整備事業（農業用施設）の紹介～

防衛省は、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、防衛施設の設置又は運用により生活又は事業活動が阻害されると認められる場合、防衛施設周辺の地方公共団体等に対し、補助を行っています。

今回は、農業経営の安定を目的とした施設として富良野市（ふらの農業協同組合）が整備した玉ねぎ「一次貯蔵庫」及び「エチレン貯蔵庫」をご紹介します。



富良野市は、上富良野演習場の拡張により採草地を失ったこと等から、農業経営に支障をきたしているため、農業経営の安定に寄与する農業用施設を整備することにし、防衛省は、この事業に補助を行いました。

### 【補助事業の概要】

- 補助対象事業費：7億7千5百万円（補助率：2/3）
- 補助額：5億1千7百万円
- 規模等：一次貯蔵庫 A=1,419.02㎡  
I/I貯蔵庫 A=2,455.02㎡



### 市の担当者の声

本市にとって玉ねぎは主力作物であり、従来から地域の強い要望であった玉ねぎの貯蔵庫を整備したことで、市場動向を踏まえた安定供給が期待でき、農家の方々の収入安定に貢献できると考えています。

### 利用者の声

地域の主要作物である玉ねぎの貯蔵庫が完成し、今まで困難だった冬から初夏までの出荷が実現しました。また、貯蔵庫を利用することで玉ねぎの有利販売に結び付き、今後の所得向上、経営安定に繋がると思います。

### 加工品等



### 一次貯蔵庫



### 貯蔵庫内部 保管状況



### エチレン貯蔵庫



エチレンには、作物の萌芽・発根（ほうが・はっこん）を抑える働きがあり、濃度を調整したエチレングスを充填させた貯蔵庫では、長期間・高品質を維持して貯蔵することができます。

①

②

### 【判断】

- ①茎や葉を取り、市場の状況（価格等）を踏まえて出荷する。
- ②エチレン貯蔵庫に長期保管する。

## 1 建設コンサルタントの皆様へ

(1) 防衛省は、当省制定の「土木工事に係る設計業務委託積算要領」を改正し、平成29年4月1日以降に入札公告を行うものから適用しています。

なお、今般、改正した「土木工事に係る設計業務委託積算要領」は、防衛省のホームページからダウンロードすることができます。

防衛省ホームページ (<http://www.mod.go.jp/>) → 調達情報 (入札・契約) → 建設工事に関するお知らせ → 建設工事の技術基準等 → **土木工事に係る設計業務委託積算要領について (平成29年4月版)**

上記について、ご質問がある場合は、下記までお問合せください。

【お問合せ先】

北海道防衛局 調達部 土木課

TEL : 011-272-7515

帯広防衛支局 建設課

TEL : 0155-22-1182

(2) 防衛省が発注する建設コンサルタント業務のうち、国発注業務の受注実績の少ない企業が入札に参加しやすくすることで競争性を更に高めることを目的として、平成29年4月1日以降に入札公告を行うものから一部の業務において「競争参加向上型」を試行することになりました。

(対象業務) 公務員宿舎、隊舎の設計又は工事監理業務

詳細については、各業務の「入札公告」及び「入札説明書」をご覧ください。

上記について、ご質問がある場合は、下記までお問合せください。

【お問合せ先】

北海道防衛局 調達部 調達計画課

TEL : 011-272-7512

帯広防衛支局 建設計画官

TEL : 0155-22-1182

## 2 駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法の一部改正及び再編関連訓練移転等交付金の創設について

平成18年5月に日米安全保障協議委員会で承認された駐留軍等の再編を実現するために、駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法（駐留軍再編特別措置法）の有効期限を平成39年3月31日まで10年間延長する等の改正を行う法律が平成29年3月31日に公布・施行されました。

また、米軍再編による訓練移転等が実施される再編関連特定防衛施設の周辺地域において、再編交付金の交付が終了した後も、航空機騒音等による住民生活の安定に及ぼす影響が継続することを考慮し、住民の生活の安定に寄与する事業のための必要な措置を講じ、もって訓練移転等の円滑かつ確実な実施に資することを目的として、再編関連訓練移転等交付金が新たに創設されました。

本交付金については、訓練移転等の円滑かつ確実な実施について、理解し協力を行っており、再編交付金の交付を終了している再編関連特定周辺市町村（北海道においては、千歳市及び苫小牧市）に対して、平成29年度から10年間、住民の生活の安定に及ぼす影響の増加の程度及びその範囲を考慮し、予算の範囲内で交付されることとされており、再編交付金と同様に公共用の施設の整備や住民の生活の利便性の向上等のための事業に充当することができます。

# 道内自衛隊の主なイベント

注：行事予定は都合により延期又は中止される場合がありますので、各部隊等へご確認ください。  
の行事には北海道防衛局のブースを設置します。皆様のご来場をお待ちしています。

開催日	開催場所	イベント名	お問い合わせ
6月24日(土)	北千歳駐屯地	第1特科団創隊・北千歳駐屯地開庁65周年記念行事	第1特科団第1科広報班 TEL 0123-23-2106
6月25日(日)	島松駐屯地	島松駐屯地・北海道補給処創立65周年記念行事	北海道補給処広報班 TEL 0123-36-8611
7月 2日(日)	倶知安駐屯地	倶知安駐屯地創立62周年記念行事	倶知安駐屯地広報班 TEL 0136-22-1195
7月 2日(日)	上富良野駐屯地	上富良野駐屯地創立62周年記念行事	上富良野駐屯地広報室 TEL 0167-45-3101
7月 8日(土)	名寄駐屯地	名寄駐屯地創立64周年記念行事	名寄駐屯地広報班 TEL 01654-3-2137
7月 9日(日)	留萌駐屯地	留萌駐屯地創立64周年記念行事	留萌駐屯地広報班 TEL 0164-42-2655
7月 9日(日)	北恵庭駐屯地	北恵庭駐屯地創立67周年記念行事	第72戦車連隊広報班 TEL 0123-32-2101
7月15日(土)	美幌町	美幌駐屯地市中パレード	美幌駐屯地広報班 TEL 0152-73-2114
7月16日(日)	静内駐屯地	静内駐屯地創設53周年・第7高射特科連隊創隊36周年記念行事	第7高射特科連隊広報班 TEL 0146-44-2121
7月17日(月)	遠軽駐屯地	遠軽駐屯地創立66周年記念行事	遠軽駐屯地広報班 TEL 0158-42-5275
7月17日(月)	美幌駐屯地	美幌駐屯地創立66周年記念行事	美幌駐屯地広報班 TEL 0152-73-2114
7月23日(日)	千歳基地	千歳基地航空祭	千歳基地監理部広報室 TEL 0123-23-3101
7月23日(日)	幌別駐屯地	幌別駐屯地創立64周年・第13施設群創隊33周年記念行事	幌別駐屯地広報班 TEL 0143-85-2011
7月23日(日)	釧路駐屯地	釧路駐屯地創立64周年・第27普通科連隊創隊55周年創立記念行事	釧路駐屯地広報班 TEL 0154-40-2011
8月 6日(日)	岩見沢駐屯地	岩見沢駐屯地創立64周年・第12施設群創隊42周年記念行事	岩見沢駐屯地広報室 TEL 0126-22-1001



## 幹部紹介

### 千歳防衛事務所長 滝川 和志

4月1日付けの人事異動により、東海防衛支局総務課長から千歳防衛事務所長に着任しました滝川です。

多くの重要な防衛施設を抱える当事務所管内においては、関係自治体や地域住民の皆様との信頼構築が重要であると考えております。

皆様との信頼関係を更に充実発展しますよう、微力ながら努力してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



## 4名のLR-2搭乗「殉職隊員」の冥福を祈る

5月15日、陸上自衛隊北部方面航空隊(丘珠駐屯地)所属のLR-2連絡偵察機が、北海道からの要請による緊急患者輸送のため、丘珠駐屯地から函館空港に向かう途中、事故により、4名の隊員が殉職されました。

ここに、崇高な職務に殉ずることとなった機長の高宮城効1等陸尉、副操縦士の柳田智徳3等陸佐、整備員の岡谷隆正2等陸曹、玉木宏伸3等陸曹(階級は当時)に対して、謹んでご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族の皆さまに心よりお悔やみ申し上げます。

北海道防衛局職員一同



# 防衛省職員採用試験のご案内

北海道防衛局は、人事院が実施する国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験、高卒者試験）の合格者から事務職及び技術職の職員を採用しています。

なお、平成29年度国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）は、申込みを締め切りました。

## 平成29年度国家公務員採用一般職試験（高卒者試験）

### 《受験資格》

- (1) 平成29年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者（平成27年4月1日以降に卒業した者が該当します。）及び平成30年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 人事院が(1)に掲げる者に準ずると認める者

### 《試験の日程》

<b>受付期間</b>	申込みは人事院ホームページからインターネットにより行ってください。 6月19日(月) 09:00 ~ 6月28日(水) 受信有効
<b>第1次試験</b>	9月3日(日)
<b>第1次試験合格発表</b>	10月5日(木) 09:00
<b>第2次試験</b>	10月11日(水) ~ 10月20日(金)のうち人事院が指定する日時
<b>最終合格発表</b>	11月14日(火) 09:00

試験の詳細は防衛省及び人事院ホームページをご参照ください。

防衛省ホームページ  
「採用情報」



人事院ホームページ  
「国家公務員試験採用情報NAVI」



平和を、仕事にする。

## 平成29年度自衛官等募集案内



募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満の男女 ※1	年間を通じて行ってあります。	受付時にお知らせします。 ※2	合格発表日は、試験日にお知らせします。	所要の教育を経て、3か月後に2等陸・海・空士に任用 陸上（技術系を除く）は1年9か月、陸上（技術系）・海上・航空は2年9か月を1任期として任用（以降2年を1任期）
一般曹候補生					1次： 9月16日(土) ~ 18日(月) 2次： 10月 5日(木) ~ 11日(水)
航空学生	海・空 18歳以上 23歳未満の男女（高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）） ※1	7月1日(土) ~ 9月8日(金)	1次： 9月18日(月) 2次： 10月17日(火) ~ 22日(日) 3次： 11月18日(土) ~ 12月21日(木)	1次： 10月10日(火) 2次(海) 11月14日(火) (空) 11月 6日(月) 最終 30年 1月22日(月)	入隊後約6年で3等海・空尉

※1：平成29年度の募集人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。  
 ※2：平成30年3月高等学校卒業業者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、平成29年9月16日以降に行います。

◆他の種目や詳しい内容は、最寄の自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



**札幌** 地方協力本部  
011(631)5472



**旭川** 地方協力本部  
0166(51)6060



**函館** 地方協力本部  
0138(53)6241



**帯広** 地方協力本部  
0155(23)5882

# 第36回 防衛問題セミナー



## 大雨被害から考える 防災と自衛隊の災害派遣

講演 1 : 「札幌開発建設部における災害支援と石狩川下流の減災に係る取組み」

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部事業調整官 村山 雅昭

講演 2 : 「陸上自衛隊の災害派遣活動」

陸上自衛隊第4特科群長兼上富良野駐屯地司令 岸良 知樹

平成29年 **6/27** (火)

入場  
無料

開場 17:30 開演 18:00

会場：富良野文化会館 2階大会議室  
(富良野市弥生町1番2号)



- ◆無料でご入場いただけます。事前のお申し込みは必要ありません。
- ◆終演時刻は20:00頃を予定しています。
- ◆市役所及び保健センターの駐車場をご利用ください。
- ◆講師及び内容が変更となる場合があります。



主催：防衛省 北海道防衛局  
後援：富良野市・富良野商工会議所・富良野地方自衛隊協力会  
自衛隊旭川地方協力本部

-お問合せ先-

北海道防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室  
札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎 TEL. 011-272-7571  
<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/seminar/index.html>

